平成 29 年度

第2回 相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会 議事録

日 時 : 平成29年10月27日(金)

場 所 : 赤穂市役所6階大会議室

平成 2 9 年度 第 2 回 相生·赤穂広域幹線道路整備促進協議会議事録

1. 日 時 平成29年10月27日(金)15時30分~16時00分

2. 場 所 赤穂市役所 6 階大会議室

3. 出席者

〔委員〕

相生市

 谷口 芳紀
 相生市長

 大川 孝之
 相生市議会議長

後田 正信 相生市議会副議長

田中 秀樹 相生市議会民生建設常任委員長 岩崎 修 相生市議会民生建設常任副委員長

高田 雅仁 相生市建設農林部長

赤穂市

明石 元秀 赤穂市長

有田 光一 赤穂市議会議長 山田 昌弘 赤穂市議会副議長

釣 昭彦 赤穂市議会建設水道委員長

古津 和也 赤穂市建設経済部長

〔顧問〕

濱村 進 衆議院議員(代理出席:秘書 矢鋪 順一)

 長岡 壯壽
 兵庫県議会議員

 盛 耕三
 兵庫県議会議員

〔事務局〕

赤穂市

大黒 武憲 赤穂市都市整備課長

山家 啓一郎 赤穂市都市整備課公園街路係長 長尾 一史 赤穂市都市整備課計画係長 山下 祐哉 赤穂市都市整備課計画係

相生市

齊藤 誠 相生市都市整備課長 福永 大悟 相生市都市整備課計画係

4. 協議事項

協議第1号 国道250号・高取トンネルの事業化及び

県道竜泉那波線の整備促進に係る要望書の提出について

協議第2号 啓発ポスターの作成について

5. その他

6. 副会長あいさつ

7. 閉会

事務局

定刻になりましたので、ただ今より、平成 29 年度第 2 回相生・赤穂広域 幹線道路整備促進協議会を開催いたします。

本日は、皆様大変お忙しい中、本協議会にご出席賜りまして、誠にありがとうございます。

本日、一委員と一顧問が所用のため、ご欠席されておりますので、ご報告させていただきます。

それでは、開会にあたりまして、会長より一言お願いしたいと思います。

会長

(会長挨拶)

事務局

ありがとうございました。続きまして、本日、公務でお忙しい中ご出席 いただいております国会議員と県会議員の先生方から一言ずつ、ご挨拶い ただきたいと存じます。

顧問

(顧問挨拶)

事務局

ありがとうございました。

この後の議事進行は、会長にお願いしたいと思います。よろしくお願いします。

会長

それでは、ここから私の方で議事の進行をさせていただきます。

まず、会議の公開についてですが、本協議会は相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会規約第9条により原則公開となっており、本日の傍聴希望者は1名です。

本協議会を公開としてよろしいでしょうか。

~~~【異議なし】~~~

また、傍聴される方には、委員と同じ会議資料を配布いたしますが、会議 終了後、資料の持ち帰りも承認していただけますでしょうか。

~~~【異議なし】~~~

異議が無いようですので、本審議会は公開とし、資料の持ち帰りについて 承認いたします。それでは、傍聴者に入場していただきます。

~~~【傍聴者入場】~~~

傍聴される方につきましては、注意事項を十分理解して傍聴していただく ようお願いします。

次に、議事録署名委員の指名についてですが、相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会の会議等の公開要領第5条第2項により、会長が指名するとなっていますので、本日の議事録署名委員として、「一委員」と「一委員」にお願いします。

それでは、次第の4.協議第1号 国道250号・高取峠トンネルの事業化及び県道竜泉那波線の整備促進に係る要望書の提出について、事務局説明をお願いします。

事務局

協議第1号 国道250号・高取峠トンネルの事業化及び県道竜泉那波線の整備促進に係る要望書の提出について、ご説明いたします。資料はお手元議

案書の、2ページから5ページになります。

本協議会の活動については、高取峠トンネルの事業化、竜泉那波線の早期 完了に向けて、要望活動を行っていくことが、前回の協議会におきまして、 委員の皆様方のご承認を得たところであります。

それらを踏まえまして、2路線の要望を県へ行うため、事務局で県の担当者と調整を行って参りました。

議案書の2ページをご覧ください。

まず、要望先としましては、兵庫県内の建設関係事業のトップであります 県土整備部長へ直接行うこととしております。

また、西播磨地域の県事業を担当しております西播磨県民局長へも併せて 要望を行うこととしております。

続いて、要望日、要望場所といたしましては、平成29年12月21日に兵庫県庁及び西播磨県民局へ赴き、両氏へ直接手渡しにて要望書を提出したいと考えております。

次に、提出する要望書の案についてご説明いたします。

議案書の3ページをご覧ください。まず、前半は高取峠トンネルについて であります。

国道 250 号高取峠のある区間は、県の地域防災計画上、緊急輸送路として 位置付けられており、西播磨地域の災害拠点病院である赤穂市民病院へ連絡 する防災上重要な道路であるにも関わらず、直近の 5 カ年平均で約 46 件も の交通事故が発生している大変危険な道路となっております。

また、本市南部に位置する赤穂市民病院は、二次救急医療機関の指定がされており、相生市を含めた西播磨地域の中核的な病院として役割を担っております。

高取峠のトンネル化は、安全・安心な道路の確保、医療ネットワークの強化に非常に有効な社会基盤であるとともに、相生市、赤穂市の観光振興など地方創生の取組においても不可欠な道路でありますことから、トンネル化が必要であると訴える内容としております。

次に、竜泉那波線についてであります。

議案書の4ページをご覧ください。相生市内を通る幹線道路は、山陽自動車道をはじめ、国道2号や県道姫路上郡線といった東西方向のルートは比較的充実しておりますが、南北方向のルートが不足しております。そのため、相生市の中心市街地では、国道2号と赤穂市方面を行き交う自動車交通による渋滞や交通事故が増加しており、騒音や排気ガスといった環境問題が発生しております。

こういった状況を改善すべく、市内南北交通軸として竜泉那波線が事業着手され、事業が進められているところであり、早期の完成を訴える内容としております。

なお、要望書につきましては、本協議会の会長と、副会長の連名により提出することとし、要望会には、両首長と赤穂市議会議長、相生市議会議長の 4名にお願いしたいと考えております。また、顧問の方々におかれまして は、できる限りご出席いただきますようお願いいたします。

以上で説明を終わります。

事務局の説明は終わりました。この要望書案について、各委員からご意見をいただきたいと思います。

内容としてはこれで良いと思うが、要望書としては5ページまでを持っていくのか。6ページの要望路線箇所の図面の提出はないのか。

6ページの要望路線箇所まで要望書に綴る予定としております。

会長

委員

事務局

委員

要望図面の竜泉那波線、高取峠トンネルの文字について、もう少し強調したり、要望箇所が分かるようにしてはどうか。

事務局

ご指摘の通り、他の表記と同じ大きさで表現しているので分かりづらいかもしれません。もう少し大きく表示するように変更させていただきます。

委員

日付がないが記載しないのか。

事務局

要望日の日付を5ページに追加したいと思います。

委員

過去5カ年平均で合わせて46件と書いてあるが、過去5年の件数は分かるのか。

事務局

平成 24 年度から平成 28 年度までで合計 228 件となっています。各年ですと、平成 24 年が 35 件、平成 25 年が 53 件、平成 26 年が 68 件、平成 27 年が 34 件、平成 28 年が 38 件でございます。

委員

過去5年平均とあるが、過去でこれだけあったというのでは駄目なのか。 なぜ、平均にしているのかが分からない。5年なら5年すべてを書いたほう が良いのでは。

事務局

5 カ年の件数を記載するという方法もありますが、長くなるため平均にさせていただきました。

委員

合計のほうが分かりやすいと思うが。

事務局

平成24年から平成28年までの過去5カ年の合計件数での表記に変更させていただきます。

会長

他にご意見等ありませんか。

それでは、先ほど出ました意見を踏まえて事務局で内容を修正し、県へ要望を行いたいと思います。

続きまして、協議第2号 啓発ポスターの作成について、事務局説明をお 願いします。

事務局

それでは、協議第2号 啓発ポスターの作成についてご説明いたします。 資料はお手元議案書8ページをご覧ください。

まず、ポスターの作成につきましては、本協議会の活動を広く市民に周知 し、高取峠トンネル事業化および県道竜泉那波線の早期事業完了についての 市民意識を啓発することを目的としております。

そういったことから、ポスターには「つなごう 相生・赤穂」という見出 しを大きく載せ、その下に竜泉那波線早期事業完了と高取峠トンネル実現と いう本協議会の活動目的を載せております。

そして、それらのイメージとして、国道2号と国道250号を結ぶ竜泉那波線を、兵庫県のイメージキャラクターはばタンが工事している状況、また、高取峠トンネルを大ちゃんと陣たくんが、協力して取り組んでいるという状況をイラストで表現しております。

ポスターの大きさにつきましては、大きめの A1 サイズ、少し小さめの A2 サイズの 2 種類での印刷を考えております。

本日は、本案をベースに、内容や修正箇所等をご協議いただき、ポスター 案を確定したいと考えております。

また、本案につきましては、兵庫県マスコットはばタンの使用について、現在、兵庫県と協議中でございます。素案段階では、概ね了承いただいておりますが、最終協議の段階で若干修正が入ることもございますので、ご了承願います。

会長

事務局の説明は終わりました。このポスター案について何かご意見等ありますでしょうか。

委員

竜泉那波線と高取峠の上下が要望書と違うのはなぜか。

事務局

ポスターの順番につきましては、相生・赤穂広域幹線道路の名前に合わせております。

委員

要望書のほうはどうなっているのか。

事務局

要望書につきましては、まだ事業化していない高取峠を先に書かせていただきました。

委員

文字については入れ替えた方が良いのでは。竜泉那波線は、早期事業完了の目途がついているが、高取峠トンネル事業化は、今からどうしていこうかという問題が大きいと思う。竜泉那波線は、今年度から予算を増やして欲しいと要望しているので、これについてはやっていただかないといけないと思うがいかがでしょうか。

事務局

わかりました。文字の上下について変更したいと思います。

委員

はばタンをもう少し大きくしたほうが良いのでは。また、ペーロン城は2 階建てでいいのでは。

事務局

はばタンのイラストについては使用の制限等の関係もありますので、検討させていただきます。ペーロン城のイラストについては、変更するよう検討いたします。

委員

ポスターの掲示場所はどこを予定しているのか。

事務局

両市の市役所や公民館等の公共施設で、多く市民の目に触れるところに掲示したいと考えております。

委員

枚数は何枚か。

事務局

破損等の予備も含めて、A1 サイズで 100 部、A2 サイズで 100 部、合計 200 部作成し、各市 100 部ずつ配布したいと思います。

委員

県民局や本庁へ掲示してもらうのはダメなのか。

事務局

チャレンジはしてみたいと考えております。

委員

要望の時に持って行ってはどうか。

| 事務局 | それまでに修正し、印刷をできるよう調整します。 |
|-----|--|
| 会長 | ご意見も出尽くしたようですので、先ほど出ました意見を踏まえて事務局 で修正し、ポスターを作成したいと思います。 |
| | 本日予定している協議事項については、これですべて終了しましたが、そ の他として何かご意見等ございますでしょうか? |
| 委員 | 前回の協議会の際に交通量測定の話がでたと思うが、その後どのようになっているのか。 |
| 事務局 | 前回、高取峠の交通量の現況を調査してはどうかという話が出ましたが、 交通量調査にかかる予算等の関係で今年度は難しいかと思います。 来年度につきましては、どういった内容の事業をしていくか、相生市事務 局と相談をしながら、委員の方に諮らせていただきたいと考えております。 |
| 会長 | 他にございませんか。特になければ、これで協議会を終了いたします。 閉会にあたりまして、副会長より一言ご挨拶いただきたいと思います。 |
| 副会長 | (副会長挨拶) 本日はありがとうございました。 |